

議会だより

吉富町 

No.58

8 .2021



食品ロス削減に取り組む吉富小学校

CONTENTS

定例議会報告	2	町政を問う(一般質問)	7
常任委員会経過	4	福祉産業建設委員会視察研修	12
		トピックス	12



第2回定例議会報告

令和3年第2回定例町議会は、6月2日から15日までの14日間開催されました。

専決処分を求めることについて（令和3年度吉富町一般会計補正予算（第1号））



新型コロナウイルスワクチン接種における交通手段のない高齢者への接種会場までの送迎支援を行うため、一般会計予算に補正予算の必要が生じたが、議会を招集する時間的余裕がなく、令和3年5月7日付けで、400万円の増額補正を専決処分したので、議会に報告し、承認を求めるもの。

※討論なし

令和3年度吉富町一般会計補正予算（第2号）について



補正予算の追加 2億667万2千円
予算総額 35億4,067万2千円

歳入の主なもの

社会資本整備総合交付金	1,243万円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,820万5千円
水産物供給基盤機能保全事業費補助金	1,500万円
財政調整基金繰入金	3,115万1千円
公共事業等債	1,610万円

歳出の主なもの

高齢者応援給付金（65歳以上）	4,400万円
子育て世帯応援給付金（0～15歳）	2,082万円
低所得者世帯生活支援特別給付金	650万円
漁港施設工事費（浮き桟橋）	3,003万円
新設道路改良工事費	2,332万円
プレミアム商品券発行事業等助成金（3割プレミアム）	1,000万円
吉富花火大会助成金	150万円

※賛成討論 矢岡議員

令和3年度吉富町水道事業会計補正予算（第1号）について



収益的支出の減額 ▲759万4千円 総額 1億2,848万円

※討論なし

令和3年度吉富町下水道事業会計補正予算（第1号）について



収益的収入の増額	960万7千円	総額	2億8,830万2千円
収益的支出の増額	1,350万4千円	総額	2億7,263万9千円
資本的収入の増額	540万円	総額	3億7,430万3千円
資本的支出の増額	570万円	総額	4億8,063万円

※討論なし

予

算

条 例	<p>専決処分の承認を求めることについて（吉富町税条例等の一部を改正する条例の制定について）</p> <p>※討論なし</p>	承認
	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>※討論なし</p>	可決
	<p>吉富町手数料条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>※討論なし</p>	可決
	<p>吉富町定住化促進条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>※賛成討論 梅津議員</p>	可決
人 事	<p>監査委員の選任について</p> <p>令和3年6月23日をもって、任期が満了する守口 賢二郎氏の後任として、新たに是石 英俊氏を選任するため、議会の同意を求めるもの。</p> <p>※討論なし</p>	同意
	<p>固定資産評価審査委員会委員の選任について</p> <p>令和3年6月20日をもって、任期が満了する 友田 博文氏を再選任したので、議会の同意を求めるもの。</p> <p>※討論なし</p>	同意
	<p>固定資産評価員の選任について</p> <p>職員人事異動で税務課長に異動があったので、前課長の後任として、現課長別府 真二氏を本町固定資産評価員に選任するため、議会の同意を求めるもの。</p> <p>※討論なし</p>	同意
報 告	<p>繰越明許費繰越計算書について（令和2年度一般会計予算）</p> <p>令和2年度吉富町一般会計予算の繰越明許費を、翌年度に繰り越したので、報告があった。</p> <p>※繰越明許費（年度をまた越したもの、もしくは、様々な理由から翌年度になったもの）</p> <p>繰越事業名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線デジタル化更新工事 ・ まち・ひと・しごと創生事業 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 ・ 農業農村整備事業（ため池劣化調査） ・ 道路更新防災対策事業 ・ 町営幸子団地住戸改善等改修事業 ・ 地域おこし協力隊事業 ・ 福岡県知事選挙 ・ 農業振興事業（スマート農業推進強化事業） ・ 水産物供給基盤機能保全事業 ・ 小犬丸玄光院線狭あい道路整備促進事業 	
	<p>経営状況の報告について（吉富町土地開発公社）</p> <p>令和2年度吉富町土地開発公社の経営状況について、報告があった。</p>	

議員提出案件

吉富町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

可決

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、育児、介護など議会への欠席事由を整備し、出産について、産前・産後の欠席期間を規定する。また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きについて、押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるもの。

<討論なし>

地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情

採択

望まざる受動喫煙を防止し、喫煙者も非喫煙者もお互いが気持ちよく生活できるよう、地方たばこ税の一部を活用して公共喫煙場所を整備して頂くための陳情。

※賛成討論 岸本議員、山本議員

令和3年6月定例会 議案審議結果

(採決が分かれた議案の採決結果)

今定例会では採決で賛否が分かれた議案はありませんでした。

委員会経過

(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

福祉産業建設常任委員会経過

(梅津委員長) 6/8 開催

※令和3年度吉富町水道事業会計補正予算(第1号)について(可決)

質疑 岸本委員

検針員障害保険料1万7,000円の増額について説明をお願いします。

答弁 奥家上下水道課長

検針員は、現在まで1名体制で行ってききましたが、4月に検針員さんのほうから、今後、1人体制というのが少し体力的にきつくなってきたという申出を受けました。それで、1名増加しようと考えております。増加した方の保険料として、1万7,000円を計上しました。



質疑 是石委員

検針員を1名増員する予定のようですが、当初予算の審議の際の、検針員の収入面等の話は大丈夫ですか。

答弁 奥家上下水道課長

急ぎよ1名増加の募集ですが、体力面等を考慮しました。収入は半額になりますが、それでもよいというご本人からの申し出を受けての追加募集です。

※令和3年度吉富町下水道事業会計補正予算(第1号)について(可決)

質疑 岸本委員

工事請負費の管渠布設工事は、公共枵を2カ所設置する工事ということだが、それだけですか。

答弁 奥家上下水道課長

工事箇所が2カ所ということです。現在、町内で住宅化が進んでおり、本管工事を施工した際には、まだ住宅が建っていない所で、そこが下水道の整備区域である場合は、公共枵まで立ち上げる必要があります。今回も、工事は、直江と広津の2カ所で、複数軒の家が建つということで公共枵の数は9個になります。

予算決算委員会経過

(太田委員長) 6/9 開催

※令和3年度吉富町一般会計補正予算(第2号)について(可決)

質疑 山本委員

債務負担行為補正の京築広域市町村圏事務組合の高規格救急自動車整備事業とは、どういったものですか。

答弁 奥本総務財政課長

令和2年度の京築広域圏消防本部みやこ出張所の高規格の救急自動車の整備事業の費用を起債に伴う元利償還金の吉富町負担分です。

質疑 山本委員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業は、各事業とも82.93%充たっていますが、残りの18%弱は後で交付金として入ってくるのですか。

答弁 奥本総務財政課長

計上させていただいています歳入の額が町の上限度額となりますので、今後、これ以上の額が入ってくる見込は今のところありません。

質疑 岸本委員

子育て世帯に対する生活支援特別給付金事業費補助金の(対象となる)低所得とはどの範囲なのですか。

答弁 石丸子育て健康課長

児童扶養手当(の対象となる)低所得の独り親世帯または住民税の非課税の子育て世帯で、事業主体は、低所得の独り親世帯は都道府県、低所得の子育て世帯については市町村となっております。

質疑 角畑委員

社会資本整備総合交付金と道路更新防災対策事業費補助金の違いを説明してください。

答弁 和才建設課長

社会資本整備総合交付金では補助率が0.5でしたが、細分化され新たに道路更新防災対策事業費補助金として、吉富町では補助率0.5665というメニューができました。

質疑 岸本委員

コミュニティ助成事業について、どのような事業が対象になるのでしょうか。

答弁 守口統括課長兼未来まちづくり課長

これはコミュニティーセンターの助成事業です。ほかに、一般コミュニティー事業としまして、住民が自主的に行うコミュニティー活動

のソフト面へのもの、自主防災組織の育成に関する事業、消防団育成事業、青少年健全育成事業、地域の芸術環境づくり助成事業というのもあって、以前、太鼓を買いました。また、地域国際化推進助成事業というのもあります。

質疑 山本委員

今回の助成金に関して、助成率が決まっています。1,500万円になったのですか。

答弁 守口統括課長兼未来まちづくり課長

事業費の5分の3に相当する額が助成になります。ただし、上限が1,500万ということになっております。

質疑 矢岡委員

庁舎改修工事費につきまして、5月の全員協議会での主幹を議場に入れて答弁を行いたいという説明に変わりはありませんか。

答弁 守口統括課長兼未来まちづくり課長

そのように考えてます。

質疑 梅津委員

民生費、老人福祉費の高齢者応援給付金について、対象者を65歳以上にした理由を説明してください。

答弁 岩井福祉保険課長

一般的に高齢者の定義は65歳以上となります。そこを基準にして決めさせていただきました。

質疑 矢岡委員

子育て世帯応援給付金につきまして、確定申告では16歳以上から扶養控除があります。特に、高等教育を受けている19歳から23歳未満の親族の控除が大きい。国は、その世帯の負担が大きいと数字を出しているんだろう。その世帯というのをまず考えると、意見なりは出なかったのでしょうか。

答弁 石丸子育て健康課長

今回の子育て世帯応援給付について、年齢をどの段階で線を引くかという検討はしましたが、国の児童手当が0歳から15歳までで、それを対象とした予算計上です。

質疑 向野委員

本町が目指す子育てしやすい町づくりのために今回、子育て応援給付金を支給するのだと思いますが、どのような効果を期待しますか。

答弁 石丸子育て健康課長

吉富町では子育てに力を入れており、子育て世帯に給付して、コロナの終息を望み、終息に向けて有効に活用していただきたいと思っております。

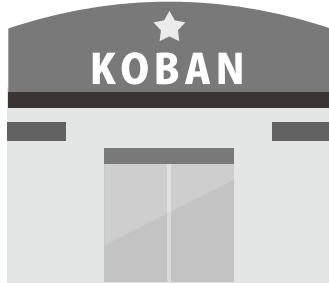
委員会経過

(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋) ●●●●●●●●●●

▽ 予算決算委員会経過 つづき

質疑 梅津委員

吉富駐在所があいあいセンター横に移転すると説明を受けましたが、本町にふさわしい交番の愛称は考えていませんか。



答弁 守口統括課長兼未来まちづくり課長

福岡県警の施設ですので、福岡県のほうが決めると思います。

質疑 岸本委員

予防接種健康被害調査委員会委員報酬について説明してください。

答弁 石丸子育て健康課長

コロナウイルスやほかの予防接種で、健康被害があったときに調査委員会を開くということで、メンバーは、町長、豊前築上医師会の会長、保健所の所長、地元医師2名、計5名です。

質疑 横川委員

土屋区の高田仮喰線道路拡幅工事では、最終的には豊前工業団地に繋がる計画道路として考えていますか。

答弁 和才建設課長

計画路線として計画には上がっておりますが、まだ具体的な計画年次は設定をされていません。

質疑 向野委員

町営住宅定期報告業務は、毎年行うのですか。

答弁 岩井福祉保険課長

この定期報告は、3年に一度行うことになっており、今回は初めてです。

質疑 梅津委員

町道名の狐島1号線の狐は正式な国における地図に載っている名称ですが、喜ぶ、連れの島の方がネーミング的にはいいと思いますので、もし漢字を変えることが可能であれば、変えられないですか。

答弁 和才建設課長

町道の名前の認定につきましては、町のほうが独自に決めてるところです。通常始点・終点の昔の小字名を引用して決めており、そういったのを使うということについては、何も問題ありません。今後検討してみたいと考えます。

質疑 矢岡委員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の歳出として、1年前は、国保に加入している方で、感染した方に傷病手当金の支給が増設されましたが、今年度は考えていますか。

答弁 岩井福祉保険課長

今年度は、今のところ考えていません。

質疑 矢岡委員

昨年も臨機応変に様々な20項目かの対応がなされました。コロナ禍の中、クラスター発生とかを想定して、対応するところの予算を、ある程度取っとくのかなりの案は出なかったのか。

答弁 奥本総務財政課長

令和3年度分の計画は、7月までに提出をする必要がありますので、今回のこの補正予算で上、実施計画は7月に提出をするところです。

質疑 山本委員

65歳未満のコロナワクチン接種について、吉富町は小さな町の中に病院がいっぱいあるので、病院での接種を検討されていませんか。

答弁 花畑町長

それは既に準備を始めていますので、少しお待ちください。

意見 是石委員

町道名の改名に対して、検討してみますと答弁されたが、昔からの仕来たりや故事来歴を今の時代に安易に分かりやすいことにしてしまうと、やがて、吉富町の歴史も消えてしまう可能性もあります。古い名前は意味が分からなくても残すべきと申し述べて、賛成いたします。

意見 山本委員

今これだけ暑くなってきて、しかも65歳以上の方は接種が終わってますから、せめてウォーキングする時ぐらいは、マスクをはずしましょうよ、と声かけを町の方で進めて頂いて賛成討論とします。

意見 矢岡委員

庁舎改修工事費における主幹が答弁を行うことにつきまして、昨年度、課制の変更もあり、課長が1人増えた中、現場で仕事をしていたほうが効率がいいかと思います。また、課の中で二重になり、失言等があったりした時も困ろうかと感じていますが、不都合があれば主幹の方々を戻すのは簡単なんだろうと申し述べて、議案全体には賛成させていただきます。



角畑 正数 議員

狭あい道路について

問 今年度、道路拡張工事は何箇所施工しますか。

答 和才建設課長
今年度は5路線を予定しています。国の交付金二分の一補助で、小犬丸玄光院線道路、狐島一号線・狐島屋敷

線道路、高田仮喰線道路、町の単独事業で吉富小学校線一部拡幅、小犬丸屋敷1号線一部拡幅工事で合計5路線となります。

問 今4メートル未満の道路は現在何パーセントありますか？

答 和才建設課長
40パーセントが狭あい道路と把握しています。

問 防災道路として、防災道路拡幅工事は何箇所ありますか？

答 和才建設課長
本町では防災道路としての指定はありません

が過去には緊急車両が入れない村中道路を6メートル以上に拡幅をしたり、道路の地下に防火水槽を設置した経緯があります。本年度は防災道路と銘打つての計画道路はありませんが集落の狭あい道路で事業区間があり、小犬丸玄光院線と狐島一号線・狐島屋敷線工事の2路線が挙げられます。

問 建設の要望などは自治会からありますか？

答 和才建設課長
本町の場合は大半が各自治会から「この路線を拡幅して欲しい」と要望が上がり、それを大きなきっかけとして、地区内の地権者の協力を頂きながら自治会長さんとタッグを組み計画を進めています。

問 今後、防災道路は引き続き行いますか？

答 和才建設課長
道路の拡幅工事は、本町の場合まだ40%が狭あい道路なので引き続き、国の交付金を活用しながら進めて行きたいと考えておりますし、財政部局とも相談しながら、防災の観点からもできる限り拡幅していきたいと考えています。



太田 文則 議員

現状のアサリ育成について問う

問 従来方式のアサリ貝育成と、現在のネット方式育成とではどのくらい漁獲量が増加したのか、増加したのであれば要因は？

答 軍神地域振興課長
吉富町ではここ数年10

トン程度、近年では県、市町、漁協との連携、豊前海干潟でのネット方式の稚貝のまとまった発生も確認されており、今後漁獲量の増加につながるよう取り組んでいきたいと考えています。

問 鶏フンをバイオ化し、も場を作り貧栄養素をなくす肥料を、試験的に行ってみたい考えはありますか？

答 軍神地域振興課長
鶏フンの事業者が鶏フンを発酵・成熟したブロック型の肥料を製造し、検証をいろいろ行っており、その結果、アサリの成長率の身の太りに明確な効果が得られたと、全国的に注目が集められている状況です。効果的であれば、費用面も含め、県、漁協、京築エリアでの連携と検討を行い、取り入れていきたいと考えています。

問 東京湾で爆発的に漁獲量が増加しているホンビノス貝を、吉富町の漁場で育成したらどうですか、その考えはありますか？

答 軍神地域振興課長
現調査段階では、アサリ貝との競合や環境に与える影響が未知数であるということから、福岡県はホンビノス貝の養殖は考えておりませんとのことでした。しかしながら、豊前海で定着している、アサリ貝及び豊前海の一粒カキの資源回復や養殖の推進、水産資源の振興を関係機関と連携、協議しながら検討する必要があると考えています。

問 地域協力隊を漁業者として招き入れ育てたいと説明を受けました。その後の進捗状況は？

答 軍神地域振興課長
令和3年度地域おこし協力隊を3名、募集しています。ミッションは3つで、特産品開発、マルシェの振興、町のPRです。他市町では、地域協力隊を活用し、カキ養殖の後継者となるべく活動しています。本町では2週間足らずで11名の募集がありました。今後、水産の活動がしたい方がいれば、地元の漁協と協議しながら活動できるか進めていき、水産資源の回復にも取り組んでいきたいと考えています。

意見 衰退している漁業に外部からのエネルギーを注入し、担当課も後押しをしていただいて、漁業者に熱い支援を期待します。



矢岡 匡 議員

SDGsの目標12「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」に関連する事案について。

問 目標の4「質の高い教育をみんなに」は、まさに教育そのものなのだが、目標12につながるだろう事案として、この春から学校給食で残菜等生ごみを出さない、減らす一ゼロウェイスト運動とも言えるであろう取組を始めたと聞かすが、改めて教育的な考え方をお尋ねしたい。

答 江崎教育長
この春から小中学校で給食を残さず食べる、残菜を減らす取組が半額助成の給食を感謝しながらみんなで楽しく頂く、食育につながり、体力づくり、健康づくりとなり、学校が楽しい居場所となっていることを大変うれしく思います。

問 このたびの食品ロス削減の一つの取組だが、意義は大きい。子どもの心に環境やSDGsへの意識がとどまり、そして、周りへと浸透していくものでしょう。次に子どもの体力に関してロコモティブシンドローム（運動器症候群）が心配される。本町の子どもたちの現況は、どうなのだろうか。

答 江崎教育長
新型コロナウイルス禍の中、子どもの運動量は多少は

減少しているが、動作が鈍くなってつまずいたり、けがしたりする傾向にあるとは捉えていない。学校では先生と子どもが一緒になって遊ぶ日を週に2日は設けて駆け回っている情景を見ては、学校らしい学校だなとうれしく思っている。

問 体力について、本町ではスポーツクラブ等、多くの指導者が熱心に指導し、吉富ジュニアスポーツアカデミーなる進取的な取組も行ってきたことは存じております。体力の低下が心配される中、吉富の子どもたちの体力は全国的に見てどうなのかを伺いたい。

答 江崎教育長
体力実技テスト、男女5年生で全国水準を大きく上回っている。要因として町の体育協会の子どもの体力づくり事業やスポーツクラブや少年武道等熱心に指導いただく賜であり感謝に堪えない。今年は、オリンピック・パラリンピックが我が国で開催される年でもあり、町民みんなで応援したり、観戦したり、体を動かしたりしてスポーツを楽しんでいただき、オリンピズムの教育的価値である努力の喜び、他者への尊敬、周りへの感謝、おもてなしの心が醸成されるよう関係団体へ助成を継続していく。

意見 関係者の功績が大きかったと納得しました。教育の質が高まれば、おのずと町は発展するものと私は思います。今後も江崎教育長の教育における（真・善・美）の感性追及と実践を期待します。



岸本加代子 議員

「生理の貧困」問題への対応について

問 貧困ゆえに生理用品を購入できない問題がコロナ禍の中で明らかになっている。全国多くの自治体で、防災備蓄用生理用品の無償配布、学校女子トイレへの設置などの決定、検討が進められている。本町の小中学校、公共施設の女子トイレへの生理用品を設置についてどう考えるか？

答 小原教務課長
小中学校では保健室に常備し必要となった児童生徒に無料配布している。経済的理由から頻繁に配布したことはなく必要ないと考える。また羞恥心から求めることをためらうことも考えられるので丁寧に指導したい。公共施設女子トイレへの設置は、経済的困窮解決への相談につながらず、必要でない方の持ち帰りも考えられる。生理の貧困に対する取り組みは、関係課と協議を進めていく。

問 生理の問題を言い出しにくいというこれまでの社会的風潮を念頭に置けば、実例がないということ判断の基準に置くのは不十分である。女性にとってトイレに生理用品があるのは、トイレットペーパーがあることと同じ、当たり前のことであり、この観点をもつべきである。政府も保健室だけではなく他の場所への設置の検討を求めている。再度、見解を求めます。

答 小原教務課長
社会全体の動向や県教育委員会の指針を注視したい。また関係課との協議を進めたい。

問 経済的困難から生理用品を十分に入手できない女性への支援は母性保護、ひいては子育て支援にもつながる。困っている方への無償配布の必要性についてどう考えるか？

答 石丸住民課長
経済的理由で生理用品を購入できない状況が全国的に増えていることは承知している。現在までに問い合わせはないが、声をあげられないことも考えられるので、必要な方に防災備蓄用の生理用品の配布が可能か、検討したい。

岸本議員つづき

問 防災備蓄用品としての生理用品の状況の報告を求める。

答 守口統括課長兼未来まちづくり課長
現在1,860個備蓄している。購入から9年経過しているが使用に問題はなく配布は可能であり、すぐに着手できる。

幸子古区の急傾斜地の現状と対策について

問 この崖地は土砂災害特別警戒区域に指定され、斜面の改修について要望も出されている。管理責任がどこにあるのか、調査の報告を求める。

答 和才建設課長
この崖地には私有地と所有者不明の部分とがある。不明の部分は財務省の所管になるのではないかととの中間報告を得ている。



向野 倍吉 議員

ごみの減量化について

問 リサイクル率の向上は何の為にを行うのかお聞きします。

答 石丸住民課長
ごみを分別し、リサイクル率が向上すると、焼却処分するごみの減量化につながり、持続可能な社会の実現に向けた開発目標、SDGsの達成にもつながると確信しております。

リサイクル率を上げると本町にどのような影響がありますか？

問 リサイクル率を上げると本町にどのような影響がありますか？

答 石丸住民課長
一つは費用面です。焼却処分するごみの量が減少すると、焼却に要する費用や焼却灰等の最終処分に係る費用が減少するとともに、資源物である紙類やその他が増加すると売り払い収入が増加します。現在、豊前市外二町清掃施設組合の清掃センターで行っており、令和元年度決算で、資源物の売り払い等により 2,379万5,000円の収入を得ています。支出が減り、収入が増えることで、構成団体の分担金の減少にもつながっていくものと思います。次は環境保全です。可燃ごみを減らすことにより焼却量が減少し、二酸化炭素の排出が抑制できることとなるため、地球温暖化防止につながっていきます。

問 本町でごみの焼却に係る費用というのは年間どれだけかかるのか、また、町民1人当たりになるとどれだけかかるのか？

答 石丸住民課長
令和3年度のごみの処分費用として、分担金

問 安全対策、改修にはどこが責任を持つのか？

答 和才建設課長
危険個所の周知、避難指示等の情報提供による避難などの対策を行っている。対策工事は、現在、急傾斜地崩壊対策事業の要件を満たしておらず採択に至っていない。採択されれば県が工事を行うと考える。今後も崖地の状況の確認とともに、国、県の補助メニューの創設に留意し、しっかりと根付いている樹木と共生しながら崖地を守っていくなどの対策をとっていきたいと考えている。
※他に「新型コロナウイルス感染症対策」「難聴者対策」について質問しました。

と収集処理委託料を合わせて1億148万7,000円かかっており、人口1人当たりになりますと約1万5,000円となります。本町は、指定ごみ袋にはごみ処理の費用を含まず、それを全て町の一般財源で負担していますので、家庭ごみをしっかり分別することでこの費用の削減につながることで、SDGs達成につながる事をしっかりと周知して、リサイクル率の向上を目指したいと考えています。

問 ごみの処理には税金を使っていますが、住民の理解を得ていますか？

答 石丸住民課長
金額についての周知ですが、ごみ処理の費用は1年間で変動するものではないので、この月のごみの量が少なくなったので、ごみの負担の量が減るといようなことではありませんので、その金額の記載につきましては、住民の皆様にご理解なく、そして、ごみの分別が進むような掲載の方法について検討し、実施したいと考えています。

生ごみ処理機購入助成制度について

問 近隣の自治体では生ごみ処理機に助成している所もあるので、本町でも取り組めないか？

答 石丸住民課長
ごみの組成調査では、可燃ごみとして出されたごみ袋には、紙、布類が46.6%、ビニール類等が14.7%、生ごみ等が31.8%含まれており、これが乾燥状態での割合ですので、水分を含んだ状態では、可燃ごみに占める生ごみの割合はより増すことになります。コンポストを設置する畑がない方でも、生ごみの減量化に取り組むことができる電化製品の生ごみ処理機について、今後、普及に向けて補助対象にするか検討を進めたいと考えています。



中家 章智 議員

環境問題における地球温暖化対策、脱炭素社会の実現への取組みについて (SDGs)

問 第三次吉富町地球温暖化対策実行計画についてお尋ねします。

答 石丸住民課長
温室効果ガス排出削減のため、5年間策定。令和元年度3.5%、2年度14.6%の削減ですが、国の削減目標を31.4ポイント下回っています。

問 町が行っている具体的な取組みについてお尋ねします。

答 石丸住民課長
吉富フォーユー会館に太陽光発電(30KW 2,780万円) 役場庁舎に太陽光発電(10.5KW) 蓄電池(16.87KWh計2,555万円)を設置。庁舎の照明をLED化、また紙の使用量の削減、両面コピー、縮小コピー、節電や節水を行い、公用車は低燃費車を採用しています。物品購入では、環境への負荷が少ない製品を選定する等々行っています。

問 町民の方々に対する働きかけについてお尋ねします。

答 石丸住民課長
太陽光発電の補助金を交付。小学校に、地球温暖化防止ポスター作成を依頼、地球温暖化防止啓発のパンフレットを作成し、啓発を行っています。

問 町が考えている今後の取組みは？

答 石丸住民課長
SDGsのターゲットには、脱炭素化に関する項目も多く、再生可能エネルギーの割合を大幅に

拡大、廃棄物の大量削減、気候変動対策の実施等々、地球環境を守るため、積極的に進めます。次の世代にクリーンな生活環境を引き継ぐため、意識づくりも進めて行きます。

遊休町有地の現状について

問 箇所数と遊休地となった経緯についてお尋ねします。

答 奥本総務財政課長
旧直江県営住宅跡地、旧玄光院グラウンド、旧田辺三菱製薬延命住宅跡地、鈴熊社宅跡地、別府地区の森林、天仲寺山下の計6箇所です。経緯は、県営住宅跡地は、県営小犬丸団地との敷地の交換、玄光院グラウンドはグラウンドとしての用途廃止、延命は多目的広場用地として取得して現在に至っている、鈴熊地区の社宅跡地、別府地区の森林、天仲寺の山下は、土地の寄附を頂いて町が取得したものの、具体的な活用方法が定まっていないという状況です。

問 これまでの未活用の理由と通算の維持管理は？

答 奥本総務財政課長
道路改良の遅れなど、土地ごとに活用に課題があり、なかなか進みませんでした。機構改革により推進する仕組みが出来ましたので、前向きにスピード感を持って活用を進めます。維持費総額は8年間で約300万円です。

問 今後の活用については？

答 守口統括課長兼未来まちづくり課長
宅地分譲が最適と考えます。固定資産税が3年間無料になる制度、太陽光、浄化槽の補助金、奨学金返還の助成、小学校給食費半額助成等で、移住・定住による人口増と税収のアップにつなげたいと思います。

考えております。

問 私に届いている情報が行政当局の担当課に入っていないということは、私の議員活動がいかにか底辺に根づいているのかと、改めて自信を持って承ったところがございます。運用を拡大することについての課題はありますか？

答 石丸住民課長
課題は2つあります。1つは、そのルートが公共交通として運行すべきものかどうかということです。もうひとつは、財政面の問題です。

問 運用拡大について、お考えをお聞きます。

答 石丸住民課長
現時点では、町外への運行の拡大は考えてい

次ページ上段に続く



梅津 義信 議員

交通弱者支援(オンデマンドタクシー)の運用を町外に拡大することについて

問 多くの町民の皆さまより、豊前市、中津市の病院、介護施設等へ通う際に利用したいと云うご意見を頂いています。町にも届いてますか？

答 石丸住民課長
現在のところそのようなご意見は頂いてません。ご質問を頂きましたので、住民の方々がお集まりになる機会を見つけて、調べさせていただこうと

梅津議員つづき

ません。まずはデマンド型乗り合いタクシーの導入目的である町内移動に関しての交通弱者の支援について、登録者数の増加のための周知活動を行っていきたくと思っています。

安心安全の町づくり（山国大橋の上を照らす灯の消灯について）

問 本年2月初めより電気設備の故障により、消灯していることを御存じですか？

答 和才建設課長

2月の2週目頃より消灯していると認識しています。その時点にて、担当として福岡県京築県土整備事務所道路維持係の担当者へ電灯が切れている旨の連絡をいたし、工事担当者が、現在、担当は中津土木事務所なので連絡を入れますとの回答を頂いています。

問 町民の皆様より、中津市への通学生、ジョギング者、車の通行時危険、またはコロナ禍で暗い今の時勢をより暗くしているとのことご意見を私に頂いています。町にもそのようなご意見は届いていますか？



答 和才建設課長

議員から、未来まちづくり課当時より、私の

ほうに数回にわたり町民の声を受けてということで、ご指摘や進捗状況のお話は承っております。今回、一般質問を頂き、改めて全部署へ調査を行いました。住民の方から直接町へご意見を頂いたということは確認はできませんでした。

問 防災無線、回覧板、ホームページ等で、利用して、町民の皆様へご注意されるようお伝えをしていただけないでしょうか？

答 和才建設課長

町といたしましても、花畑町長より直接中津土木事務所長へ連絡を取らせていただいております。所長からは、「簡易な修繕工事では復旧が見込めず、橋梁の路面を掘削しての大規模な工事が必要、そのため一日も早い復旧を目指し、各種準備や調整を急ピッチで進めており、住民の皆様にご迷惑をおかけしますが、もうしばらくお待ちいただきたい」との回答を頂きました。併せて、歩行者の安全確保のため、工事完了までに仮設電灯の設置についてもお願いをし、早急な対応についての快諾を頂き、現在、準備を進めて頂いています。このような経緯を踏まえ、町民の皆様には、防災無線では一過性となりますので、ホームページ等にて工事の予定期間等々のお知らせを検討したいと考えています。

意見 行政当局のご尽力に感謝するところです。期待しています。

議会報告会の実施について

吉富町議会では、平成26年度から町民の方々への議会報告並びに意見交換会を実施しております。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、やむを得ず中止とさせていただきましたが、今年は実施する方向で検討しているところです。

詳しい内容（開催日時、場所、テーマ等）につきましては、議会報告会開催の回覧、11月号議会だより、防災行政無線、町のホームページにてお知らせいたします。



初盆参りについて



初盆を迎えられたご家族におかれましては、静かなお盆でご愁傷のことと存じます。故人様の生前を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

尚、公職選挙法等により、初盆のご家庭のお参りに際しましては、ご仏前等は控えさせていただきます。

何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

福祉産業建設委員会視察研修

去る7月9日、本町議会福祉産業建設委員会は、現在改修工事中の町営幸子団地を訪れ、改修前と改修後の部屋をそれぞれ視察しながら、建設課職員、福祉保険課職員より工事内容についての説明を受けました。



キッチン

改修前



改修後



浴室



東京五輪 聖火リレー式典に参加

たかせ とわ
高瀬 永遠さん（吉富中2年生 別府区在住）

築上町に住んでいる祖父母に、聖火を持って足る姿を見せたいという思いで、聖火リレーランナーに応募し、見事に当選しました。残念ながら福岡県では公道を走る聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になってしまいましたが、代替措置としてセレブレーション会場で無観客の点火セレモニーが行われ、参加されました。

はばだけ!!
吉富っこ!!

No.7

次回予告

次の定例会の開催は、9月になります。請願、陳情等がありましたら、8月末日までに議会事務局に提出してください。 議会事務局